

認知症サポーターキャラバン



認知症サポーター養成講座

～さあみんな、できることから始めましょう。

小さな支えから、地域の大きな支えに～

**町内会・自治会、各種サークル、商店街や会社で
「認知症サポーター養成講座」を開催してみませんか。**



認知症は85歳以上では4人に1人はその症状があると言われていた「誰にでも起こりうる脳の病気」ですが、正しく理解することで、症状の改善や進行を遅らせること、予防することもできます。

また、周りの支えがあれば、認知症になっても今までと変わらない生活をつづけることもできるのです。

「認知症サポーター」がたくさんいるまちへ

まだまだ、認知症に対する誤解や差別が多いのが実態です。

しかし、人は誰しも、認知症の人も住み慣れた地域で暮らしたいと願っています。

認知症の人とそのご家族が安心して暮らせるまちになるために、認知症の人が生活の場で出会う様々な場面でのサポートが必要です。

そのためにも、認知症を正しく理解し地域で支える応援者「認知症サポーター」になってください。



- ◆おおむね5名以上の参加が見込めれば開催可能です。開催費用はかかりません。
- ◆標準テキストのほか修了者には、サポーターの証であるオレンジリングを差し上げます。
- ◆詳しくは、地域包括支援センター 52-6726にお気軽にお問合せ下さい。

認知症サポーター養成講座 基本カリキュラム

基本となる内容 60～90分

- 認知症患者の数 北海道や江差町の現状

- 認知症を理解する

認知症とはどういうものか

認知症の症状

受診について



- 認知症の人への対応

認知症の人と接する時の心構え

- 認知症の人を介護している人の気持ちを知ろう

- 認知症の予防について

- 相談窓口の紹介

- 認知症サポーターとは



- * 参加者には、テキスト「認知症を学び地域で支えよう」とオレンジリングを配布します。
- * 講座は、認知症に対する正しい知識と具体的な対応方法などを市民に伝える講師役として研修を受けたキャラバン・メイトが行います。